

# 多発する武力紛争と移転



ボスニア紛争で戦う兵士  
(ボスニア・ヘルツェゴビナ Jan. 1994)

## 欧州の現状

旧ソ連の崩壊等で流通した武器が民族紛争を激化。武器の製造能力が高く、反政府運動、テログループなどの犯罪組織が武器取引に関係しています。

### ◆その他の欧州の紛争

- モルドバ 1990-92年
- アゼルバイジャン、アルメニア (ナゴルノ・カラバフ紛争) 1992-94年/22,000人
- グルジア (南オセチア紛争) 1989-96年 (アブハジア紛争) 1992-94年



セルビア人とアルバニア人の居住区境界で警戒に当たる NATO軍フランス兵 (コソボ 1999)

**ボスニア・ヘルツェゴビナ**  
(ボスニア・ヘルツェゴビナ紛争)  
1992-95年

**ユーゴスラビア** (コンボ紛争)  
1998年- / 15,000人

**アルバニア**  
(ネオナチ問題)  
1997年 / 2,000人

**アルジェリア**  
(イスラム過激派による反政府テロ)  
1992年- / 100,000人

**西サハラ** (西サハラ紛争)  
1975-88年

**マリ**  
1989-94年 / 2,000人

**リベリア**  
1989-96年 / 150,000人

**コンゴ民主共和国**  
(コンゴ(旧ザイール)紛争)  
1996年- / 84,000人  
1997年- / 5,000人

**チャド**  
1980-94年 / 13,000人  
1994年- / 1,000人

**ルワンダ** (ルワンダ内戦)  
1990年- / 811,000人

**ブルンジ** (ブルンジ内戦)  
1993年- / 206,000人

**アンゴラ** (アンゴラ内戦)  
1975年- / 15,000人

**ロシア連邦** (チェチェン紛争)  
1994-96年 / 35,000人  
1999年-

**トルコ** (クルド問題)  
1984年- / 30,000人以上

**イラン・イラク**  
1979年- / 15,000人  
1980-88年 / 500,000人  
1988年- / 60,000人

**クウェート**  
1990-91年 / 20,000人

**タジキスタン** (タジキスタン紛争)  
1992-97年

**アフガニスタン** (アフガン内戦)  
1992年- / 66,000人

**インド・パキスタン** (カシミール紛争)  
1989年-

### ◆その他の中近東の紛争

- イエメン 1986-87年 / 11,000人  
1994年 / 7,000人
- イスラエル 1967年 / 983人  
1973年 / 2,838人  
1979年 / 3,000人
- イラン 1991年- / 31,000人
- イラク 1967年 / 700人
- ヨルダン 1967年 / 3,000人
- エジプト 1973年 / 5,000人  
1967年 / 600人
- シリア 1973年 / 3,100人

**スリ・ランカ** (スリ・ランカ民族紛争)  
1983年- / 58,000人

**カンボジア**  
1970-75年 / 156,000人  
1975-78年 / 1,000,000人  
1997-98年 / 1,000人

**フィリピン** (ミンダナオ紛争)  
1968-97年 / 75,000人

**インドネシア** (東チモール独立運動)  
1975-99年 / 200,000人



警戒に当たる兵士  
(スリ・ランカ 1995)

## アフリカの現状

広域に武器が拡散し、復興開発の前提となる治安の安定を阻んでいます。現在も紛争が続き、新たな武器の流入も多く、また、広範な国境線も武器の密輸を助長しています。

### ◆その他のアフリカの紛争

- ニジェール 1991-96年
- エチオピア、エリトリア (エチオピア・エリトリア紛争) 1998年- / 16,000人
- エチオピア 1997年- / 2,000人
- エチオピア・スーダン国境 1995年- / 5,000人
- シエラレオネ 1991-99年 / 40,000人
- ギニアビサウ 1998-99年 / 2,000人
- ガンビア 1998年- / 1,000人
- ナイジェリア・カメルーン国境 1994-95年 / 5,000人
- コンゴ共和国 1998年- / 12,000人
- モザンビーク 1976-92年 / 50,000人
- スーダン・ウガンダ国境 1995年- / 1,000人
- ウガンダ 1993年- / 3,000人
- ジブチ 1993-94年 / 1,000人
- レント 1998年-



小型武器を抱える女性兵士  
(ルワンダ 1996)



警戒にあたる国連保護隊 (UNPROFOR) フランス軍兵士  
(ボスニア・ヘルツェゴビナ 1994)



# し蓄積される小型武器

今日私たちを取り巻く国際社会は  
大規模な武力紛争の発生こそ低下したものの、民族対立や国内紛争など  
小規模な武力紛争の発生は増加しており、  
そこで使用される大量の小型武器が新たな脅威となっています。  
また、小型武器は、特に非合法的な移転が多いのも特徴です。



空港に集まった子どもたち  
(ソマリア Dec. 1992)

## アジアの現状

1980年代のアフガン戦争で大量の武器  
が流入しました。爆発物や麻薬の製造・  
取引も小型武器の拡散を助長しています。

### ◆その他のアジア大洋州の紛争

- バングラデシュ 1982-98年 / 3,000人
- ミャンマー 1985年- / 9,000人
- パプアニューギニア 1988-98年
- ベトナム 1965-75年 / 2,000,000人

## 中南米の現状

元兵士の市民社会復帰など紛争終結後の  
復興開発が進む一方で、犯罪組織や武装  
集団による麻薬の売買と武器の密輸が多  
発しています。

### ◆その他の中南米の紛争

- ベネズエラ 1994-95年
- エクアドル 1995-98年
- ハイチ 1991-95年



ディリ市内をパトロールするオーストラリア軍兵士  
(東チモール Sep. 1999)



警戒にあたる国連保護隊 (UNPROFOR) フランス軍兵士  
(ボスニア・ヘルツェゴビナ 1994)

